

来月の消費予報

**9月の消費意欲指数は、夏休みの反動で前月より低下。
前年と比べ、カテゴリー別消費意向は幅広い分野で増加。**

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。※8月2~5日に調査(詳細はP5)
2021年9月の消費意欲指数は45.6点。前月比-3.3pt、前年比-1.2ptと、ともに低下しました。

9月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

-3.3 ポイント

-1.2 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】



【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ■ DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(9月)、特に買いたいモノ/利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ/利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

9月のポイント

Point 1：夏の支出の反動で前月より消費意欲低下。コロナ禍の影響は前月と同等

9月は、夏休み・帰省シーズンの8月に比べ消費意欲指数が低下する月であり、今年も前月比-3.3ptとなりました。

消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて消費にポジティブな回答は減少(8月395件→9月314件)、ネガティブな回答は増加(8月902件→9月943件)しています。具体的には、8月に「夏休み、お盆があるから」が多く占めていた「季節柄の消費意欲(8月114件→9月59件)」が半減、「欲しいもの/出費予定がある(8月138件→9月117件)」も減少しています。また、消費にネガティブな回答では「今月まで多く使った反動でセーブ(8月25件→9月89件)」が増えており、夏の反動で、9月は控えめの支出になることが予想されます。

コロナ禍に関連した回答は、前月からは大きな変化はありませんでした(ネガティブ:8月167件→9月165件、ポジティブ:8月43件→9月49件)。感染者が急増する状況下においても、消費意欲に対する影響は前年ほど大きくないことがうかがえますが、調査実施(8月2日~5日)以降、コロナ感染者数が増えているため、引き続き慎重にみていく必要があります。

Point 2：前年と比べ、ソト消費を中心に多くのカテゴリーで消費意向増加

前年比も消費意欲指数は-1.2ptとやや低下していますが、指数の理由(自由回答)やカテゴリー別の消費意向には、好材料もみられます。消費意欲指数の理由をみると、「欲しいものがある」や「家族・友人のイベント、冠婚葬祭」など、消費にポジティブな回答(20年9月243件→21年9月314件)は前年に比べて増えています。消費にネガティブな回答では、コロナ禍の影響で前年多かった「金銭的理由での節約、我慢」(20年9月294件→21年9月187件)は大幅に減っています。

また、「特に買いたいモノ/利用したいカテゴリーがある」人は24.3%で、前月比は-2.8ptと低下していますが、前年比は+2.2ptと上昇しました。カテゴリー別の消費意向を前年と比べると、「外食」「理美容」「旅行」「レジャー」「書籍・エンタメ」「化粧品」「ファッション」「食品」「飲料」と、16カテゴリー中9カテゴリーで20件以上増えています。

コロナ禍1年目で消費に慎重になっていた前年よりも、ソト消費を中心に幅広い分野で消費意向が高まっているようです。

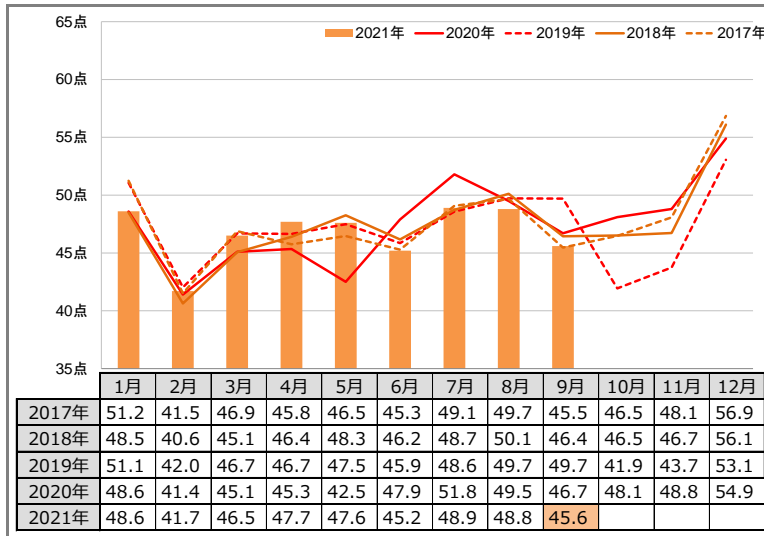
補足資料①

消費意欲指数

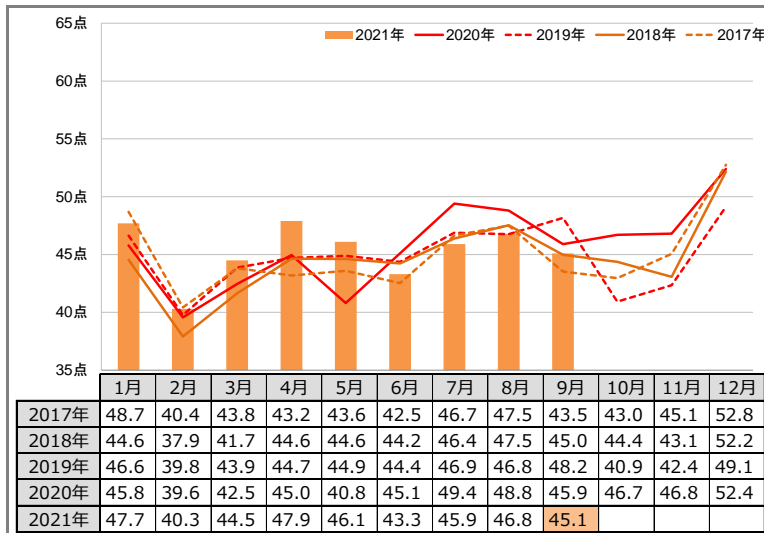
■ 時系列グラフ

Q.消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

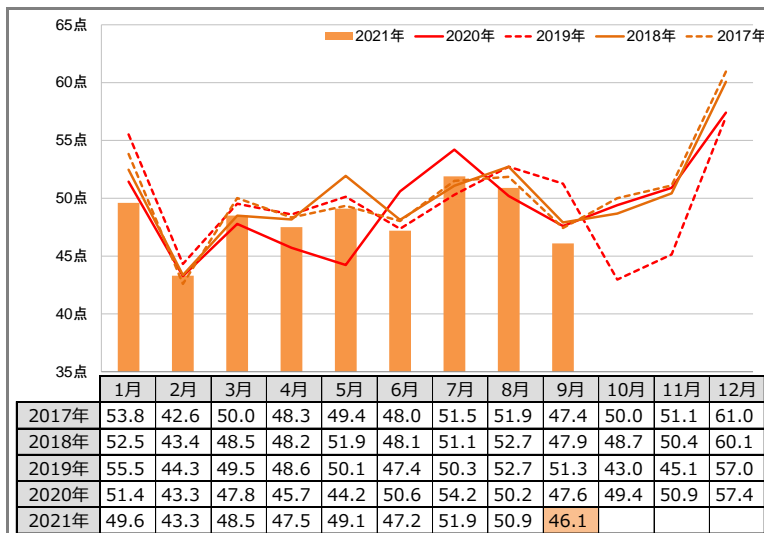
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

■ 性別/年代別比較

	(点)						21年9月比較	
	21年4月	21年5月	21年6月	21年7月	21年8月	21年9月	前月比	前年比
全体	47.7	47.6	45.2	48.9	48.8	45.6	-3.3	-1.2
男性	47.9	46.1	43.3	45.9	46.8	45.1	-1.7	-0.9
女性	47.5	49.1	47.2	51.9	50.9	46.1	-4.8	-1.5
20代	50.3	49.7	46.9	52.1	51.9	47.9	-4.0	0.8
30代	48.2	49.9	46.5	50.6	51.1	44.2	-6.9	0.8
40代	49.1	47.0	47.2	47.9	47.3	45.1	-2.2	-2.2
50代	44.6	45.1	41.1	45.9	47.2	44.9	-2.4	-2.5
60代	46.6	47.2	44.7	49.3	47.8	46.4	-1.4	-2.1

■ +3pt以上の増加
■ -3pt以上の減少

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q.(消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【今月まで多く使った反動でセーブ】>

- ・欲しい商品は沢山あるが、ボーナス後にかなり出費しており、かつ緊急事態宣言が長引くかもしれないから(5点・男性24歳・大阪府)
- ・夏に出費がかさんだので節約したいと思っているから(30点・男性32歳・東京都)
- ・お盆にお金を使うから(10点・男性45歳・愛知県)
- ・いまは浪費が続いたので節約したいです(30点・男性53歳・神奈川県)
- ・今月使いすぎたから(30点・男性61歳・三重県)

・夏休みの間に多く消費した分、節約したいと思うから(20点・女性20歳・兵庫県)

- ・8月に家電を買ったりお盆などで出費が多くなるので、9月は節約をしたいため(10点・女性30歳・埼玉県)
- ・8月は2人子供の塾の夏期講習が有り、お盆はコロナで帰省出来ない代わりに家族で家でプチ贅沢なご飯を食べたり、オンラインショッピングで結構お金が掛かるから(40点・女性46歳・愛知県)
- ・夏休みに出費が多いので、来月は引き締めていかないといけないと思うから(10点・女性53歳・大阪府)
- ・特にモノが欲しくなる様な行事もないし、お盆休みにお金を使うから節約期間になるので(30点・女性57歳・愛知県)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【欲しいもの・出費予定・イベントがある】>

- ・お祝い事があり、秋物の服も欲しいため(100点・男性28歳・愛知県)
- ・夏に買いたいものがある。また子供の誕生日の為、買いたいものがある(100点・男性34歳・埼玉県)
- ・美味しいものを味わう機会をたくさん持ちたいから(80点・男性49歳・東京都)
- ・祭り等の行事があるので(100点・男性54歳・大阪府)
- ・旅行に行く予定があり消費欲が高まると思う(80点・男性67歳・大阪府)

・引っ越しの予定がある為、いろいろインテリアを買いたい(80点・女性29歳・大阪府)

- ・コロナ過で自宅で自粛することが多く快適に日常生活を過ごせるサービスを利用したりモノを買うことでストレス発散できたら良いなと思っているから(90点・女性33歳・神奈川県)
- ・運動会の服が欲しい。髪切りに行きたい(60点・女性41歳・三重県)
- ・いろいろと楽しみにしているイベントがあるので(80点・女性57歳・愛知県)
- ・来月は夏のセールは最後になる。自分の誕生日でご褒美したい(80点・女性62歳・神奈川県)

()内点数:消費意欲指数

(参考) 新型コロナウイルス周りの主な動き ※前回調査(7月1日～5日)後より今回調査(8月2日～5日)まで

- 7月7日 全国の新規感染者数2,000人超
- 7月9日 東京五輪、4都県で無観客開催が決定
- 7月12日 東京都4度目の緊急事態宣言発令、都内の人出に大きな変化なし
- 7月15日 東京都の感染者1,149人、全国3,194人 感染拡大が加速
- 7月19日 五輪選手村滞在の選手、コロナ感染初確認
- 7月28日 東京都の新規感染者数2,848人で過去最多
- 7月29日 全国の新規感染者9,583人で過去最多 首都圏推定75%がデルタ株感染
- 7月30日 緊急事態宣言延長決定 6都府県に拡大
- 8月1日 東京都の感染者4,058人で過去最多と発表される 10都府県で感染者数最多を更新

補足資料③

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q.あなたが来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2021年9月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	24.3	-2.8	2.2
男性	23.5	-1.3	1.2
女性	25.0	-4.3	3.1

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q.特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(364人)

順位	カテゴリー	9月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	174	+ 6	+34
2	ファッション	171	-16	+29
3	外食	162	-16	+54
4	旅行	151	-41	+28
5	飲料	123	-12	+32
6	書籍・エンタメ	117	±0	+22
7	理美容	116	+18	+38
8	化粧品	107	- 2	+31
9	レジャー	93	-45	+22
10	家電・A V	91	- 8	±0
11	日用品	83	- 6	+11
12	パソコン・タブレット・周辺機器	65	+13	+18
13	装飾品	59	- 2	+ 7
14	インテリア用品	56	- 4	- 4
15	スマートフォン・携帯電話	53	+16	+14
16	車・バイク	47	+11	+12

参考:男性(178人)

順位	カテゴリー	9月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	81	+17	+26
2	外食	76	- 2	+20
3	旅行	71	-25	- 6
4	ファッション	69	+ 1	+18
5	飲料	63	+ 6	+20
6	書籍・エンタメ	60	+ 2	+12
7	家電・A V	52	- 3	+ 4
8	レジャー	44	-17	- 4
9	パソコン・タブレット・周辺機器	42	+11	+ 8
10	理美容	40	+14	+21
11	車・バイク	39	+ 8	+ 9
12	スマートフォン・携帯電話	34	+15	+ 4
13	日用品	30	- 1	+ 6
14	装飾品	25	+ 3	+ 7
14	インテリア用品	25	+ 5	+ 2
16	化粧品	17	±0	+10

参考:女性(186人)

順位	カテゴリー	9月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	102	-17	+11
2	食品	93	-11	+ 8
3	化粧品	90	- 2	+21
4	外食	86	-14	+34
5	旅行	80	-16	+34
6	理美容	76	+ 4	+17
7	飲料	60	-18	+12
8	書籍・エンタメ	57	- 2	+10
9	日用品	53	- 5	+ 5
10	レジャー	49	-28	+26
11	家電・A V	39	- 5	- 4
12	装飾品	34	- 5	±0
13	インテリア用品	31	- 9	- 6
14	パソコン・タブレット・周辺機器	23	+ 2	+10
15	スマートフォン・携帯電話	19	+ 1	+10
16	車・バイク	8	+ 3	+ 3

<全体にのみ下記基準で色付け>

:前月比/前年比で20人以上増加

:前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要	生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。
調査地域	①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏
調査対象者	20～69歳の男女
対象者割付	調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付
サンプル数	合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	122	143	187	169	136	757
女性	118	139	183	164	139	743
合計	240	282	370	333	275	1,500

調査方法	インターネット調査
調査時期	2021年8月2日(月)～5日(木) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)
調査機関	株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

<備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

・博報堂生活総合研究所は、8/20付で「2021年8月 新型コロナウイルスに関する生活者調査」を発表いたしました。

<https://www.hakuhodo.co.jp/uploads/2021/08/20210820.pdf>

こちらは、毎月第3～4週頃に発表する予定です。併せてご利用下さい。

問い合わせ先 株式会社博報堂 広報室(寺村) 03-6441-6161 koho.mail@hakuhodo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2021-09/>)からダウンロードしていただけます。